



2020年11月12日

各 位

会社名 平田機工株式会社
代表者名 代表取締役社長 平田 雄一郎
(コード番号: 6258)
問合せ先 常務執行役員
管理本部長 藤本 靖博
(電話 096-272-5558)
(URL <https://www.hirata.co.jp>)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2020年8月6日に開示した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想および1株当たり配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想（A）	67,000	1,900	2,000	1,100	105.98
今回修正予想（B）	67,000	2,500	2,600	1,500	144.52
増減額（B－A）	－	＋600	＋600	＋400	
増減率（％）	－	＋31.6%	＋30.0%	＋36.4%	
（参考）前期実績 （2020年3月期）	65,612	2,736	2,861	1,744	168.15

2. 当期の個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想（A）	52,000	1,700	2,200	1,500	144.52
今回修正予想（B）	54,000	2,700	3,300	2,300	221.60
増減額（B－A）	＋2,000	＋1,000	＋1,100	＋800	
増減率（％）	＋3.8%	＋58.8%	＋50.0%	＋53.3%	
（参考）前期実績 （2020年3月期）	48,123	2,219	2,627	1,970	189.95

3. 業績予想修正の理由

第2四半期累計期間の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、家電関連その他事業は前年同期比で減少したものの、有機EL関連やウェーハ搬送装置等、半導体関連生産設備事業が前年同期を上回る売上高を計上し、自動車関連生産設備事業も前年同期並みの水準を維持しました。

また、通期業績予想の事業全体の売上高の予想額は変わらないものの、受注動向の変化により事業部門別構成比は変化する見込みとなりました。

なお、期初に予定しておりました研究開発費につきましては、研究施設の整備等に時間を要しており、部分的に来期に延期したために期初計画を下回る見込みとなりました。

これらの状況により、通期連結業績予想のうち売上高は修正なしとし、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正としました。

4. 配当予想の修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	—	25.00	25.00
今 回 修 正 予 想	—	30.00	30.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2020年3月期)	0.00	40.00	40.00

5. 配当予想の修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、財務体質の強化を図りつつ、連結業績や今後の事業展開などを勘案しながら、連結配当性向20%以上を概ねの目安とし、安定的・継続的に行うよう努めています。

次期の配当につきましては、配当政策に基づき、業績予想に基づく利益水準と前期の配当性向などを勘案の上、30円の予想に修正いたしました。

※上記の業績予想および配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上